



今年度、最後の CPDS 付与セミナー

事例で学ぶ施工計画の書き方 ～総合評価方式にどう対応するか～

日時

2019年11月12日(火)

受付9:15～

開始9:30～17:00

会場

新潟テルサ(研修室 2) 新潟市中央区鍛木185-18

プログラム

- 1.北陸地整の新しい「施工計画」のポイント
- 2.新潟県・新潟市・長岡市などの「施工計画」
- 3.評価される提案とは
- 4.「施工計画」の事例研究
- 5.i-Constructionの概要と課題

北陸地方整備局、新潟県、新潟市などの総合評価方式にどう対処していますか？
「品質の確保」「品質の向上」どちらが要求されているか、しっかり確認することです。

講師



永妻 勝義 氏
ながつま かつよし

(株)総合評価支援センター
代表取締役

1962年東京大学工学部卒。
日立電線(株)自動車部品設計製造開発統括部長、
全社V E 推進センター長を歴任。
退職後、(株)総合評価支援センターを設立。
東日本建設業保証(株)・建設経営サービスおよび
西日本建設業保証(株)・建設総合サービス登録講師。

受講料

一般

18,000円(税込)

- 新潟建設新聞読者
- 新潟県建設業協会会員
- 新潟県土木施工管理技士会会員
- 新潟県建築士会会員

いずれか
10,000円(税込)

定員50名

申込締切:2019年11月8日(金)

※当日は昼食のお弁当をご用意いたします。

主催 **新潟建設新聞** (日本工業経済新聞社新潟支局)

お申し込みは下記にご記入のうえ、この用紙をそのままFAXして下さい



0120-787-454

日本工業経済新聞社
新潟支局

担当:長井

お申し込み			
貴社名			参加者氏名
ご住所	〒		
電話番号	FAX		
担当者名			
参加料	円 ×	名 =	円

※お申し込みと同時に振込み下さい。当日のキャンセルは返金できませんのでご了承下さい。

■お振込先 第四銀行本店 普通 1022825
北越銀行新潟支店 普通 156774

■口座名義 (株)日本工業経済新聞社